

# i-SUS CHANNEL

アイサスチャンネル  
vol.12

情報共有システム  
*information bridge*

アイサスのお仕事  
☀️ クライアント突撃レポート  
一般社団法人 長野県建設業協会 様  
☀️ ドボジョを応援! Vol.3  
☀️ i-SUS TOPICS  
みなさんの役立つ  
情報をお届け!

今こそ!  
情報共有  
システム!



国宝 松本城(松本市)



お世話になります!

アイサスのお仕事

# クライアント突撃レポート

アイサスのナビゲーター(案内人)がinformation bridgeをご利用頂いたお客様のもとへお伺いし、対談するコーナーです。

一般社団法人長野県建設業協会様 X 株式会社アイサス

上田城(上田市)



今回は  
長野県

一般社団法人  
長野県建設業協会  
専務理事  
小林 康成 様



一般社団法人  
長野県建設業協会  
副会長  
依田 幸光 様

Navigator  
株式会社アイサス  
代表取締役  
百成 公鋭



今回は長野県建設業協会様にインタビューのご協力を頂きました。全国的にも積極的な活動をされている長野県建設業協会様。活動内容や、担い手不足の課題等について詳しくお聞きしていきたいと思います。

百成 長野県建設業協会様の取り組みについて教えてください。

小林様 長野県建設業協会は総務委員会、建設技術委員会、建設政策委員会の3つの委員会と青年部会、女性部会の2つの部会で活動しています。中でも活動が活発なのが青年部会です。今年度から長野県と共催で、千曲市の中学2年生を対象に「職場体験学習会」を開催しています。青年部会と女性部会が参加し、建設業の仕事や魅力を生徒に話しました。今後は長野県全域の中学校で学習会を行う予定です。

協会本部では、長野県と「地域を支える建設業検討会議」を10年前から行っています。県との率直な意見交換をしており、この活動は全国的にも特色ある活動となっています。

他にも、Instagramを活用しての広報活動、建設系高校の授業支援や2級土木施工管理技士試験の準備講習会の開催や試験会場への交通費補助など将来の担い手確保の活動にも活発に取り組んでいます。

百成 本当に幅広い活動をしていらっしゃるんですね。建設業の人手不足についてはどう思われますか？

小林様 令和3年に実施した「経営状況アンケート」で、ほとんどの会社で担い手不足が課題ということが浮き彫りとなりました。

協会では、高校生を対象に資格取得支援をしたり、信州大学や長野高専との意見交換会を行っています。こうした活動を通して学生の気持ちに寄り添い、長野県の建設企業で働いてもらえたらと思っています。

先ほどお話しした中学校での学習会も将来の進路を初めて考えるのが中学生ということで中学生の段階から建設業はどんな仕事をしているかを知ってもらい1人でも多くの生徒に建設業に興味を持ってもらい、将来建設業の仕事に就いてほしいという想いがあります。

依田様 人材の確保は協会でも取り組んでいますが、魅力ある業界にするには協会員、各会社がやらないといけません。ICTや週休2日制、キャリアアップシステム等に対して、それが大変だから、お金がかかるから、労働者の改善には向かないから、と思っている段階では若い人が魅力を感じる業界になれないと思います。ですから協会員も積極的に取り組みができるような働きかけを協会でもしていきたいと思っています。

百成 長野県では令和3年4月より情報共有システムが全工事一般化されました。情報共有システムを普及されることに対する想いをお聞かせください。

小林様 長野県発注の土木工事では情報共有システムの利用が当たり前となってきています。電子納品も始まっていますので情報共有システムは益々利用が進んでいくのではないかと考えています。情報共有システムについて一番は使いやすいわかりやすいことが大事だと思っています。それから、建築工事ではまだ土木ほど利用が進んでいないので、建築工事でも使いやすい改良点があればお願いしたいと思います。

百成 弊社に対する期待やご要望はありますか？

小林様 忙しい現場技術者が、分かりやすく使いやすいシステムを今後も提供いただけたらと思います。

百成 今後も使いやすいシステムを提供して行けるように努めます。

# ドボジョを応援! Vol.03

土木技術者女性の会  
サポーター



部会長（モニター）と3名の副部会長

## ～長野県建設業協会 女性部会の取組み～

株式会社アイサスは土木技術者女性の会サポーターとして、土木の仕事に携わる土木系女子「ドボジョ」を応援しています。長野県は全国的に女性部会の取組みが充実しており、他県からも非常に注目されています。

今回、長野県建設業協会 女性部会の取組みと部会長の思いに密着しました!

### 女性部会のはじまり



建設女子

choken-woman.jp  
NAGANO

H27年度に設立。国土交通省が定めた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」で当時の協会長が私たち15名を招集し活動することになりました。地元という狭い地域でしか仕事をしていなかったのが、女性がそもそもそんなにいないと思っていたし、実際たくさんの方がいらっしゃることにとても驚きました。初対面の方ばかりなので、立ち上げ時は不安でしたね。



### 女性部会の活動

毎月欠かさずホームページの更新をしています。また、部会員が交代で建設女子のアンケート及びインタビューを実施し記事にしています。現場見学会では建設業だけでなく県からの

依頼で一般の方向けや学生に向けた企画に対応することもあります。その際は現場の提供や意見交換会の機会を設けるため調整を行っています。他県との交流ももちろんあります。以前、けんせつ小町甲斐（山梨協会）の会長と「交流できたらいいね」と話していて、実現したときは嬉しかったですし、とても楽しい時間を過ごせました。私たちも他県の取組みは気になりますし、オンラインでの交流も何度か実施しています。早くコロナが収まって、直接お会いできればいいなと思っています。



現場見学会の様子

### 女性部会のやりがい

部会設立後の意見交換会で出た議題が、トイレ問題でした。そこで女性用トイレを設置するための費用をみてほしいと県に依頼し、改善されたことがありがたかったです。また、部会員同士での会話は日々のストレス発散にもなりますし、県外に出かけることも楽しいので正直、苦労だと感じたことはありません。



### 細々でもいいから長く続けることが大事。

前部会長から意識し続けていること、それは“細々でもいいから長く続けること”です。現場に女性がいることが当たり前、自然に見かける日が来るまで長く活動しなきゃと思っています。この意思是今後も引き継いでいきたいです。

株式会社 相模組  
長野県建設業協会 女性部会長 倉科 里絵様

女性部会の  
ホームページは  
こちら ▶▶▶



<https://choken-woman.jp/>

※写真は長野県建設業協会から提供

i-SUS TOPICS

# 国土交通省でオンライン電子納品がはじまりました！



令和3年12月から国土交通省発注工事(土木工事)を対象に、オンライン電子納品が始まりました。今までの電子納品は、CD-RやDVD-R等の電子媒体に格納していました。オンライン電子納品を行うことで、情報共有システムから直接オンライン上で納品することが可能になり、電子納品にかかる作業を効率化することができます。



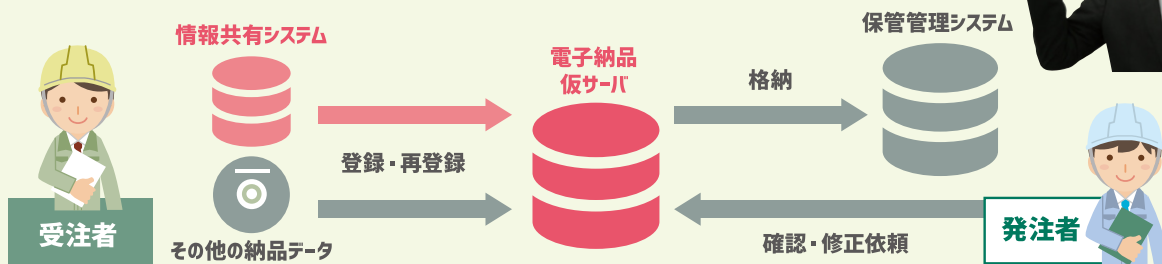
また、今まで各整備局に設置されていた保管管理システムは、相互閲覧できませんでしたが、オンライン電子納品を行うことで施工後の維持管理や他の用途にデータ利活用の幅が広がっていきます。

国土交通省では「オンライン電子納品実施要領 令和3年11月」が策定されています。

## 従来



## オンライン電子納品



WEBアンケート受付中！

最後までご覧いただき、ありがとうございます。  
今回の「i-SUS CHANNEL」はいかがでしたか？

今後のよりよい商品づくりのため、株式会社アイサスでは皆様にご協力をお願いしております。たくさんのご意見・ご感想をお待ちしております！

WEBアンケートはこちらから  
WEBアンケートは随時受付中！

<https://www.i-sus.com/enquete/index.html>



株式会社 アイサス

本社／東北支店／東京支店／  
中・四国支店

サポートTEL. 050-3174-1871

平日(月～金曜日) ※祝日・年末年始を除く  
9:00～12:00、13:00～17:30

2022年4月1日発行 発行：株式会社アイサス 【本社】 〒920-0016 石川県金沢市諸江町中丁171-1 梅信ビル2階  
内容に関するお問い合わせ: TEL. 076-208-3420 / E-mail koho@i-sus.com <https://www.i-sus.com/>

